

まずは、早稲田を知る。



東京専門学校第1回卒業記念 全校生徒と講師たち [1884(明治17)年7月26日]

早稲田大学歴史館開館記念企画展

東京専門学校に集った学生たち

—在野精神の源流—

会 期 2018年3月20日[火] > 4月22日[日]

開館時間 10:00 - 17:00 [休館日] 3月21日(水)

会 場 早稲田大学歴史館 企画展示ルーム

入場無料

主 催 早稲田大学大学史資料センター

[お問い合わせ先]

早稲田大学大学史資料センター

Tel. 042-451-1343 www.waseda.jp/culture/archives/



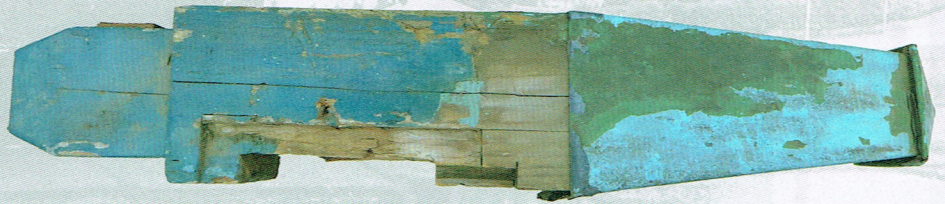
早稲田大学

早稲田は こうして、 早稲田になっ た。

早稲田大学歴史館開館記念企画展

東京専門学校に集った学生たち —在野精神の源流—

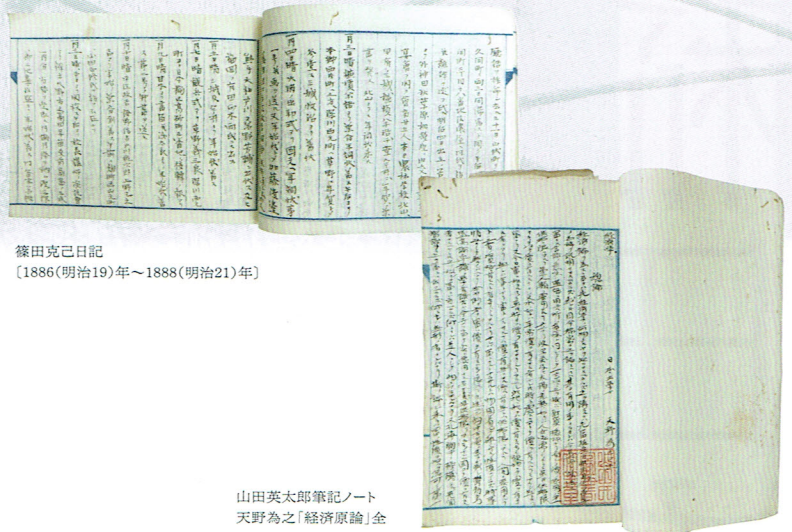
新進の知識人・小野梓と、彼を慕う若者たちが立ち上げた東京専門学校。明治十四年の政変で政府を追われた大隈重信の庇護のもと、「謀反人の学校」ともみなされたこの学校を、あえて選んだ学生たちがいた。寄宿舎あがての乱痴気騒ぎに喧嘩沙汰。官憲をものともしない政治活動——。教室で最新の自由思想を身につけて、学生たちも「独立」を目指した。権力を恐れず、権威におもねらず。在野の志を胸に、若者たちが繰り広げた都の西北のはじまりの物語。



最初の校舎(グリーンハウス)の一部



第2回卒業生と講師たち(1885(明治18)年7月26日)
早稲田大学演劇博物館所蔵



篠田克己日記
[1886(明治19)年～1888(明治21)年]

山田英太郎筆記ノート
天野為之「経済原論」全

1 創立期の状況

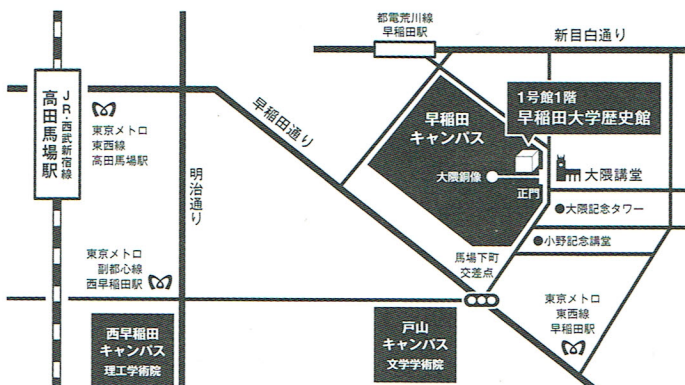
1882年10月21日、80人の学生とともに、東京専門学校は産声をあげた。「学問の独立」を掲げたこの学校に、学生たちは何を求め、集ったのか。

2 初期の講義

欧米の最新の知識を日本語で教授するのが東京専門学校の教育の特徴だった。教室で講師たちは何を伝え、学生たちは何を学んだのか。

3 学生の生活

学生の自主性を最大限尊重した東京専門学校。学問に、運動に、ときには非合法の政治活動に精力をそそぎ、学生たちが目指した「独立」とは。



会場 早稲田大学歴史館 企画展示ルーム

交通案内

- 東京メトロ東西線「早稲田」駅 徒歩7分
- 都電荒川線「早稲田」駅 徒歩5分
- JR山手線・西武新宿線「高田馬場」駅(早稲田口)から都営バス「早大正門」行終点下車 徒歩2分

主催 早稲田大学大学史資料センター

「お問い合わせ先」

早稲田大学大学史資料センター

Tel. 042-451-1343 www.waseda.jp/culture/archives/



早稲田大学